

2年生

この時期の子ども

- 自分の力でできることが増え、自信をもてるようになります。
- 正義感が強く、正しいことを実行しようとしています。
- 自分の体や健康について、気付くようになります。



「できた」体験を

子どもに自信をつけさせる最もよい方法は、達成感を与え、できた体験を数多くさせることです。

大人が手本に

善悪をしっかりと教えましょう。なぜ悪いのかも、分かるように、話して聞かせましょう。

健康に関心をもって

食事や運動、休息、睡眠は、健康とどのように関係しているか、話し合しましょう。

善悪の判断や挨拶の習慣を身につけよう。

さあ、
はじめよう！

学習の目安

30分

- きまったじかんに 学しゅうしよう。
- つくえの上をせいり、せいとんしよう。
- 学しゅうにひつような ようぐを そろえよう。
- しゅくだいを たしかめよう。
- しゅくだいを さいごまで やりましょう。

こんなことが できるようになろう



- 大きなこえで、本がよめる。
- 「、」「。」「」に気をつけて、すらすらよめる。
- 「 」の中の言葉をくふうして よむことができる。
- ならったかんじを正しくよめる。かける。



- くり上がりのたし算やくり下がりのひき算が正しくできる。
- かけ算九九がスラスラいえる。
- じょうぎをつかって じょうずにせんがひける。
- きめられた長さのちよくせんがひける。



- すきな本を 20分より 長い時間 よむことができる。
- え本のよみきかせができる。



- 食じの後、しっかり はみがきができる。
- 学校のじゅんびが じぶんでできる。
- 外で元気にあそんだり、うんどうしたりできる。
- ルールをまもって、みんなとあそぶことができる。

しゅくだいのほかに こんなこともしてみよう

- 読書をする。（読んでもらう）
- 教科書をうつす。
- ドリルをする。（計算、かん字など）
- え日記や日記をかく。
- じてんやずかんでしらべる。
- 生き物や草花を育て、かんさつする。
- 読んだ本の かんそうを書いてみる。
- 明日 学校で べん強いところを見る。
- かん字クイズノートを作る。
- お出かけの計かくをたててみる。
 - どんな乗り物でいくと べんりか？
 - お金はどうやってはらい、いくらか。
- 学区探検
- 時間や時こくをいってみたり、後なん分か考えたりしてみる。
- 詩（し）やたん歌、百人一首をおぼえる。

